

24年度総合的な学習の時間全体計画

大館市立城南小学校

子どもの実態
・素直で明朗 ・学習意欲高い ・受け身的傾向 ・自分のよさの発揮、消極的
保護者の願い
・礼儀正しく思いやりのある子ども ・物を大切に子ども

総合的な学習の時間の目標
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

学校教育目標

どの子どもも喜んで活動する学校

本校の総合的な学習の時間の目標
(1)進んで課題を見つけ、進んで学び、進んで考え、判断し、問題を解決しようとする意欲と態度を育てる。 (2)学び方や問題解決のための考え方を身に付け、自分の考えや思いを表現し、伝えることができるようにする。

育てたい資質や能力及び態度			
		中 学 団	高 学 団
学習方法	見つける力	・学習や身の回りから疑問やふしぎを見つける ・自然や人のかかわりから課題を見つける	・自分の生活とのかかわりから課題を見つけ自分の問題にする
	追究する力	・調査方法を身に付けめあてに向かって活動する ・解決方法を見つけ、問題を追究する	・調査方法を選び、工夫しながら効果的に情報収集をする ・解決方法を見つけ、問題を追究する
	表現する力	・伝えたいことを工夫してまとめ、相手にわかりやすく伝える ・言語により分析し、目的に応じて工夫して表現する	・調べたことや自分の考えを工夫してまとめ、わかりやすく伝える ・言語により分析し、目的に応じて工夫して表現する
自分自身	みつける力	・自分の課題を解決するために進んで行動する ・活動を振り返り自分のよさに気づき自分の生活に生かす ・自己評価する	・目標を設定し、課題解決に向けて進んで行動する ・活動を振り返り自分の生き方を考える ・自己評価する
		他者や社会とのかかわり	・友達の考えも聞きながら協同して課題を解決する ・友達のよさや頑張りを見つける ・学んだことと自分とのかかわりを考えて生活する。

学 習 内 容			
学 習 課 題	学 習 対 象 (どんな対象とかかわらせるか)	学 習 事 項 (どんなことを学んでほしいか)	
横断的・総合的課題	環 境	・地域の環境とそれを守るための諸施設（ごみ処理場、上下水道処理場等） ・地域の自然	・環境を守るために自分達でできる活動 ・環境問題と自分達の生活のかかわり ・地域の自然とかかわる活動
	福 祉	・障害のある人や高齢者 ・障害者のための身近にある設備	・手話や点字の体験 ・老人体験や車いす体験 ・身近にあるバリアフリーやユニバーサルデザイン
	情 報	・教育機器やインターネット操作	・コンピューター操作 ・情報収集 ・情報整理、情報発信 ・情報モラル
	国 際 理 解	・外国語支援員や地域ボランティアとのコミュニケーション	・英語ゲーム ・英語に親しみ英語を楽しむ ・外国の人たちが大切にしている文化や価値観
児童の興味・関心に基づく課題	キャリア教育	・自己の将来を考え、夢や希望をもつために聞いてみたい職業人の話	・働くことの意義、自分のよさを生かすこと ・職業体験 ・職業人として生きる思い
地域や学校の特色に応じた課題	産 業 文 化	・地域の歴史・伝統・文化 ・地域の特色や良いところ ・町づくりのために頑張る人々	・地域の歴史や伝統文化 ・地域の自慢できる場所・地域の祭り・地域の特産物 ・新しい町づくりのための取り組みとそこに寄せる人々の思い

	情報学習	地域理解	その他
三年	・コンピューターの起動 ・コンピューターを使った表現	・地域の中にある、昔を伝えるもの ・地域に伝わる文化（祭り、イベント、観光）	・「1年生を迎える会」を成功させよう
四年	・コンピューター操作 ・インターネットでの調べ方	・地域の福祉（不自由体験やバリアフリー施設） ・地域の環境（ゴミや下水処理など）、エコ活動	・「学習発表会」を成功させよう ・「城南オリンピック」を成功させよう
五年	・文章作成 ・情報モラル	・地域の自然 ・働くことへの理解、職業体験	・「6年生を送る会」を成功させよう
六年	・インターネットの活用 ・情報モラル	・大館の歴史や文化、観光などの特徴 ・函館と大館のちがいがい ・地域活性化のための取り組み ・地域活性化のために自分たちができること	・学年部のスペシャル授業 ・3、4年生の英語体験（ゲームや簡単な英会話）

<p>～各教科・特別活動・道徳等の関連～</p> <p>○筋道立てて考える、資料を読み効果的に活用する、分かりやすく表現するなど、各教科・特別活動・道徳で身に付けた知識や技能を生かす</p>	<p>～教師のかかわり～</p> <p>○指導方法・教科との関連的な指導、言語活動の充実 ○指導体制・TTの充実、学習ボランティアの活用 ○評 価・評価の観点や規準の共通理解 (関心・意欲・態度、課題解決力、表現力) 児童の自己評価と相互評価 学習過程も大切に多様な評価</p>
---	---